

【危機管理課職場関係者】

E（危機管理課一係 係員）26歳 女性

入庁後、すぐに危機管理課に配属され、現在3年が過ぎたところ。

昨年4月に後輩であるAが同じ係に配属されることになったが、自分より年上でもあり、やりにくいなと感じていた。

仕事に関する指導はC専門官が行うこととなったので、自分は課の中での事務の進め方などを教えることが多かったが、Aは仕事を覚えるのも早かったので、6ヶ月も過ぎた頃にはお互いに対等な関係で仕事が出来ていたと思う。

Aは元々大人しい性格なので、職場での会話も殆どが仕事のことで、お互いのプライベートな事柄などを話し合う間柄ではなかった。

とはいえ、Aの日常生活から特別に困っているような事は感じ取れず、大きな悩みを持っているような素振りも無かったので、なぜAが自殺をしたのか全く判らない。

I県への派遣の時にC専門官が厳しいせいで疲れてしまったのかもしれないが、派遣の後も苦しかったとか、疲れているといったことは話していなかった。

C専門官は私の事を名前でも呼んできたり、ボディタッチをしてきたりするので、正直なところ苦手な人ではあるが、そのような事をAと話したことはない。

ただ、同じ係員だった私をもっと積極的にAに悩みを聞いておけば、今回のような事は防げたのではないかと強く思っている。

事故のあと夜に眠ろうとするとAの事が思い出され、あの時、こう話していれば良かったのではないかなど、色々考えてしまうので眠れなくなっている。

昼間に仕事をしている時にも、忙しくしている時には思い出さないのだけれども、手が空いてふっと気が抜けた時などに、Aの事を思い出してしまう。